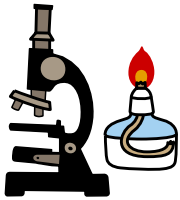


理科の学習について (こんなことを学習します)

学習概要

「自然に親しみ、理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって観察、実験などを行うことなどを通して、自然の事物・現象についての問題を科学的に解決するために必要な資質・能力を育成することを目指す。」教科です。



重点目標・努力点

- 観察、実験、栽培、飼育など自然に対する意図的な働きかけを通して、自然の偉大さ、巧みさ、不思議などを感じ、自然を育てる心を育てます。
- 自然の事物・現象から問題を見だし、解決し、結論を得る活動を通して、問題解決の能力を育てます。
- 主体的な問題解決の活動により、事象の性質や規則性を実感することで、科学的な見方や考え方を育てます。

学習の仕方・工夫

- ・直接経験（飼育・栽培・観察・実験・ものづくりなど）を多く取り入れ、実感を伴った理解ができるようにします。
- ・自然に触れ合う活動を多く取り入れます。
- ・観察・実験器具は、時間をかけて何度も繰り返し使い、基礎的な技能を習得できるようにします。
- ・情報収集や情報交換のため、コンピュータや視聴覚機器を活用します。
- ・子どもたちが安心して観察・実験ができるよう、安全に十分配慮します。

評価のポイント

- [知識・技能] ○自然の事物・現象についての性質や規則性について理解しているとともに器具や機器などを目的に応じて工夫して扱いながら観察、実験を行い、それらの過程や得られた結果を適切に記録しているか評価します。
- [思考・判断・表現] ○自然の事物・現象から問題を見だし、見通しをもって観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察し、それらを表現するなどして問題解決をしているか評価します。
- [主体的に学習に取り組む態度]
- 自然の事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしているとともに、学んだことを学習や生活に生かそうとしているか評価します。

学習内容と保護者の方へのお願い

3年	植物・チョウを育てよう 日なたとひかげ じしゃくのひみつ 電気の通り道 風やゴムの力	自然事象の違いに気づいたり、比較したりできるようにします。植物観察には虫メガネ、虫かごなどを個人で持っているとお観察しやすいです。
4年	電気のはたらき 季節と生き物もののかさと温度 体のつくりと動き 水のすがた	自然事象を様々な働きや性質と関係づけられるようにします。「水のすがた」の学習では、自宅でも水蒸気や氷など観察をお願いします。
5年	発芽と成長 メダカの誕生 天気の変化 ふりこ 流水による土地の変化 電流が生み出す力 人の誕生 もののとけ方	条件に着目しながら、観察や実験などを計画的に行えるようにします。土地の様子については、旅行などで見かけることがありましたら、写真やスケッチをお願いします。
6年	物の燃え方と空気 体の仕組み 植物の体のつくり つりあいとてこ 土地のつくりと変化 水溶液 電気の利用 生き物と環境	多面的な観点から観察、実験などを行い、結論を導けるようにします。てこを利用したり、体の仕組みの番組や地層の様子を目にする機会がありましたら、是非よく見てください。